

●■■■■■

担任の先生とこどもの数

●■■■■■

令和5年5月1日現在

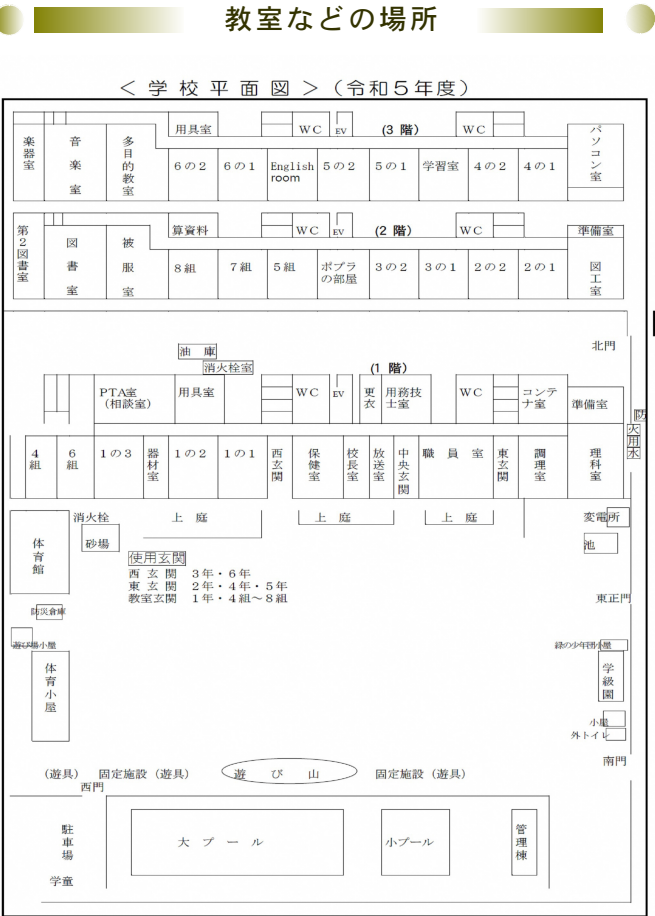
学年	クラスとせんせい	男	女	計
1年				
2年				
3年				
4年				
5年				
6年				
特別支援				
計				

●■■■■■

先生たちの一覧表

●■■■■■

	氏 名	主 な 分 掌
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		



●■■■■■

こどもたちの生活

●■■■■■

校時内容	木 曜 日	月・金 曜 日
職員 出勤時刻	8:15	8:15
児 童 登 校	8:20	8:20
朝 行 事・学 活	8:20～ 8:35	8:20～ 8:30
第 1 校 時	8:45～ 9:30	8:30～ 9:15
第 2 校 時	9:35～10:20	9:20～10:05
休 み 時 間	10:20～10:40	10:05～10:25
第 3 校 時	10:40～11:25	10:25～11:10
第 4 校 時	11:30～12:15	11:15～12:00
給 食	12:15～13:00	12:00～12:45
昼 休 み	13:05～13:25	12:45～13:05
清 掃		13:05～13:25
第 5 校 時	13:25～14:10	13:25～14:10
第 6 校 時	14:15～15:00	14:15～15:00
月 夕 方 委 員 会		月 14:30～15:15
下 校 時 刻	15:25 5 校 時 14:35	15:25 5 校 時 14:35
職 員 退 勤 時 刻	16:45	16:45



校 歌

作詞者 古屋 祥子
（補作 鈴木比呂志）
作曲者 橋爪 芳男
（校歌 角田 治司）

一

ひかりあかるい
赤城の空には
そよぐ波音は
みんなの心と
澄んだひとみ
仰ぐあんなに
空もあんなに
青いさんな
みんないのさ
みんないのさ

二

のぞみあふれる
学びの窓に
ひびく歌声の
みんなくち
青い小鳥の
飛びよみが
明日を夢みて
学ぼうよ
みんないの
みんないの
みんないの

三

あせもかやかく
学びの庭に
風もかなるや
みんなかきた
すこやかたえ
未来あか
わが富見
みんないの
みんないの
みんないの

群馬県前橋市立原小学校

〒371-0116 群馬県前橋市富士見町原之郷1933番地1

電話 027-288-2022

ファクス 027-288-2268

学校ホームページ：https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/kyoiku/gakkokyoiku/ps/hara_ps/index.html

Mail：hara.es@city.maebashi.ed.jp

学校がめざすもの

前橋市の学校教育 ～「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」を育てる教育を推進する～
「学校力を高める学校経営」「魅力あふれる教育活動」の二つの柱として、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を各学校が主体となって展開し、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指す。

学校経営目標／基本理念

知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育むことを目指し、教職員一人一人がそれぞれの個性や特性を発揮し、協働し、家庭や地域と連携して、子どもが生き生きと学ぶ活力にあふれた学校づくりを推進する。

期待する教職員像

- ◎誠意・創意・熱意・教育公務員としての自覚と責任のある教職員
- ・子供への愛情と教育に対する使命感をもつ教職員
- ・学力向上と授業改善に意欲的に取り組む教職員
- ・子供のよさを見取り伸ばすことのできる教職員
- ・学校の課題解決に向けて主体的協働的に取り組む教職員
- ・人権感覚を高め、児童の人権を尊重する教職員

目指す学校像／経営方針

- ◎児童が生き生きと学び、活力にあふれた原小学校
- ・一人一人の学びを保障し確かな学力を育む学校
- ・人・もの・環境を大切にし、明るく豊かな心を育む学校
- ・体力づくりに励み、気力と体力を育む学校
- ・地域と連携し、地域に信頼される学校
- ・教職員が熱意と愛情をもって児童と向き合い、創意と工夫をもって学校・学年・教科経営に取り組む学校

学校の教育目標

豊かな心に、学ぶ力を持った、健康でたくましい児童の育成

目指す児童像／具体目標

人や自然を大切にする、心豊かな子

自ら学び、考え、高め合う子

元気に遊び、力いっぱい取り組む子

<主な取組>

- (1) 規律ある楽しい学校生活の実現
 - ・「やればできるH.A.S.（返事・挨拶・掃除）」で基本的生活習慣を身に付けさせる。
 - ・一人一人の良さと努力を認め、自信と意欲を育てる学級・学年経営を行う。
 - ・道徳の時間を中心に、道徳的心情や実践力、人権感覚の育成に努める。
 - ・差別的な言動や人権を軽視する言動を戒め、いじめをしない、させない、許さない児童の育成に努める。
- (2) 自主的・自律的な生活態度の育成
 - ・児童の主体性を伸ばす学校行事を工夫し、学級活動、委員会活動と連携して自主的実践の態度を育てる。
 - ・児童会活動、異学年交流を工夫し、上級生のリーダーシップと下級生のフォローシップを育てる。
 - ・キャリア教育を通して社会性や自主性、自立性を育てる。
- (3) 地域の教育力を生かした体験学習
 - ・地域や赤城山の自然や文化に親しみ、老農船津伝次平の教えに学ぶ体験学習の充実を図る。

- (1) 主体的・対話的で深い学びを高める学習の展開
 - ・ねらいを明確にした授業
 - 「めあて」「まとめ」「ふり返し」を通し、児童が見通しをもちながら主体的に学習し学びの実感がもてる授業を実践する。
 - ・主体的・対話的で深い学びの授業
 - 一人一人が考えを出し合える学級経営や学習習慣の定着に努める。
 - ・自力解決や意見交流、発表、まとめなどの場面においてより深く考えたり理解したりできるよう児童が学び合う授業を展開する。
- (2) 授業改善の推進
 - ・生きて働く知識・技能の習得とともに、個に応じたきめ細やかな指導を充実する。
 - ・はばたく群馬の指導プランや市教委の、要請訪問等を活用し、授業力の向上を図る。
 - ・体験的な学習やタブレット等ICTを効果的に活用した授業の工夫に努める。
 - ・校内研修、学力向上委員会、メンターチームの取組を推進する。
 - ・教科担任制で授業の質を高める。
- (3) 家庭学習、読書習慣の定着
 - ・学年の発達段階に応じて家庭学習習慣の啓発を図る。
 - ・読書活動の充実を図る。

- (1) 健康な心と体づくり
 - ・家庭と連携し、「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめとする健全な生活習慣を形成する。
 - ・学校保健委員会等を活用し、健康への関心を高める。
 - ・体育の授業、朝運動、体育の行事など、具体的な目標を設定して、体力向上に向けた取組を行う。
- (2) 安全意識の高揚
 - ・防災教育を推進し、自分の身は自分で守るなど主体的に判断し行動できる力を育てる。
 - ・地震、火災、防犯について、関係機関や保護者・地域と連携した体験的な避難訓練を行う。
 - ・登下校の安全ルール、危機管理マニュアルの点検を行う。
- (3) カレー作り取り組む心地よさの感得
 - ・清掃、栽培活動等、体験活動の取組を工夫し、仲間と力を合わせるとともに高め合う喜びや充実感が味わえるようにする。

さいきんのとりくみ

地域の専門家との連携による自然体験活動

原小学校は老農船津伝次平の生誕地にあり、古くから学問と勤勉を大切にしてきました。

その歴史と伝統を引継ぎ、年間を通じて地域の名人と豊かな自然に接することができる行事を設定しています。

積極的に自然環境へ触れる学習を行うことで、本校の教育目標の一つである「人や自然を大切にする心豊かな原小の子」を実現します。

令和5年度も、地元の伝次平倶楽部のご指導のもと、自然薯作りをしたり、野菜作りをしたりしていきます。また、地域の専門家と連携し、多くの自然とふれあう活動を大切にしていきます。



「味噌作りの名人」



「自然薯作りの名人」



「きゅうり作りの名人」



「米作りの名人」

学校のれきし

- | | | |
|-------|-----|-------------------------------------|
| 明治6年 | 8月 | 原之郷庵室にて原之郷小学校開校
横室昌福寺に横室小学校開校 |
| 明治18年 | 4月 | 原之郷小学校、横室小学校等を合併して南勢多第三小学校を開校 |
| 明治20年 | 4月 | 横室尋常小学校に改称 |
| 明治23年 | 4月 | 横室尋常小学校を一治一学区の制定により原之郷に移転 |
| 明治26年 | 4月 | 小学校令改正により原尋常高等小学校と改称し、同時に横室尋常小学校を設置 |
| 明治34年 | 4月 | 横室尋常小学校を原尋常高等小学校に合併 |
| 昭和16年 | 4月 | 勅令により富士見村原国民学校に改称 |
| 昭和22年 | 4月 | 学制改革により富士見村立原小学校となる |
| 昭和30年 | 4月 | 完全給食実施 |
| 昭和41年 | 5月 | 通学班編制、グループ単位の登下校実施 |
| 昭和47年 | 9月 | 新校舎落成式 |
| 昭和48年 | 8月 | 開校100周年記念式典挙行 |
| 昭和52年 | 3月 | 遊び山完成 |
| 昭和57年 | 3月 | 体育館完成 |
| 昭和61年 | 3月 | ポプラ3本植樹 |
| 昭和62年 | 7月 | プールの設置 |
| 昭和63年 | 3月 | ポプラ2本植樹（卒業記念） |
| 平成6年 | 3月 | ポプラ2本植樹（卒業記念）11月 群馬県福祉教育協力校実践発表 |
| 平成11年 | 11月 | 校舎増改築完成 ポプラ文庫開設 |
| 平成12年 | 8月 | トイレ洋式化工事・放送機器新機置設置 |
| | 10月 | ベランダ転落防止柵取付 11月 群馬県小学校国語教育研究協議会の開催 |
| 平成13年 | 7月 | 門扉の新設及び改修 |
| 平成14年 | 8月 | コンピュータ室に児童用パソコン40台設置 |
| 平成17年 | 6月 | 北門改修工事、校舎耐震工事設計 |
| 平成18年 | 8月 | 校舎耐震工事、ベランダ手すり塗装 |
| 平成19年 | 10月 | 防犯カメラ設置 |
| 平成20年 | 3月 | 紙芝居「ポプラとともに」完成 9月 児童用パソコン更新 |
| 平成21年 | 11月 | 地区人権教育研究協議会会場校 |
| | 2月 | 第4ポプラを「翔くんの樹」として植樹 |
| | 5月 | 前橋市と合併 前橋市立原小学校と校名変更 |
| | 12月 | 各教室に大型テレビ設置 |
| 平成22年 | 6月 | プールフェンス改修・プール塗装 |
| 平成23年 | 3月 | 東日本大震災により校舎に亀裂等が入り修繕 8月 遊び場管理棟新設 |
| 平成24年 | 2月 | 校舎東北壁面改修工事 |
| 平成25年 | 8月 | 保健室シャワー設置 |
| 平成27年 | 1月 | ぐんまスクール・オブ・ザ・イヤー優秀賞受賞 |
| 平成28年 | 3月 | プール西駐車場に原小児童クラブ新築 |
| 平成29年 | 3月 | 駐車場完成 |
| 平成29年 | 8月 | 校庭西フェンス改修工事 |
| 平成30年 | 10月 | トイレ大規模改修 |
| 平成31年 | 4月 | エレベーター棟増築 |
| 令和3年 | 3月 | タブレットPC全校児童への貸与 11月 校舎大規模外壁塗装 |
| 令和4年 | 9月 | 特別教室エアコン設置 12 月鉄棒改修 |
| | 3月 | 体育館バリアフリートイレ整備 |

1年間の学習時間

教科等 \ 学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科	国語	306	315	245	245	175	175
	社会	—	—	70	90	100	105
	算数	136	175	175	175	175	175
	理科	—	—	90	105	105	105
	生活	102	105	—	—	—	—
	音楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家庭	—	—	—	—	60	55
	体育	102	105	105	105	90	90
	外国語	—	—	—	—	70	70
道徳		34	35	35	35	35	35
特別活動 学級活動		34	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間		—	—	70	70	70	70
外国語活動		—	—	35	35	—	—
小計		850	910	980	1015	1015	1015
特活	児童会活動	2	3	3	2	19	19
	クラブ活動	—	—	—	10	10	10
	学校行事	37	32	31	35	51	52
	小計	39	35	34	47	80	81
総計		889	945	1014	1062	1095	1096

校長から

本校は老農船津伝次平の生誕地にあり、古くから学問と勤勉を大切にしてきました。その歴史と伝統を引継ぎ、豊かな心と学ぶ意欲、健康でたくましい原小の子の育成を目指しています。

合い言葉は

『チーム原小・声をかけ合い、協働チーム』

勉強大好き、友達大好き、先生大好き。子どもの笑顔が躍動する学校づくりに努めます。